

## 2007、2008年度の改訂経済見通し

～既に軽い後退局面入りも、07年度下期に再び拡大へ。08年度は、力強い推移に～

### <要旨>

1. 前回の経済見通し発表(2月19日)後の状況を見ると、06年10～12月期の実質GDP成長率(2次速報)は、前期比1.3%、同年率5.5%となり、1次速報(同1.2%、同年率4.8%)から上方修正された。設備投資は、1次速報で大幅な増加となっていたが、さらに上方修正となり、前期比で3%を超える増加となった。一方、個人消費は、小幅ながら下方修正だが、前期比で1.0%の増加で、7～9月期の落ち込みから持ち直している姿に変わりはない。
2. その他の景気指標をみると、強弱混在している。07年1月の消費総合指数(実質)や輸出数量指数は、前月比で大幅に増加したが、経常利益や営業利益は、06年10～12月期に前期比減益となっている。また、鉱工業生産は、07年1月に前月比で減少し、2、3月の生産予測指数も弱目で、1～3月期に、前期比減産となる可能性が示されている。また、景気動向指数をみると、DI(ディフュージョン・インデックス)一致指数は、景気の拡張・収縮の判断の分岐点の50%を10カ月連続で上回っているが、先行DIは、足元で、3カ月連続の50%割れで、ここ7カ月では、50%割れを6度記録している。
3. 金融政策については、2月20日～21日の日銀の金融政策決定会合で、追加利上げが決定された(無担保コール翌日物金利の誘導目標を0.25%から0.50%へ)。また、金融市場では、2月末から3月上旬にかけ、株価が大幅に下落し、円高が進行した。ここにきて株価下落や円高進行には歯止めがかかり、株価は上昇し、円レートは、円安方向に動いているが、株価は急落前の水準には戻っておらず、円レートは、引き続き円高水準にある。
4. こうした中、景気の見方は、基本的に前回から変わっていない。06年夏場以降、輸出が弱含み、06年末まで続いた在庫の増加を受け、生産調整が始まっている。既に、景気は後退局面に入っているとみられ、02年1月を谷として始まった景気拡張の期間が、いざなぎ景気を超えたかどうかは、微妙な情勢となっている。一致DIは、採用されている11系列のうち、3カ月前と比べて拡張の方向を示している系列の割合として計算されるが、3カ月前比では上向きでも、直近のピークを超えていないものもある。採用系列ごとに、山と谷を設定し、谷から山までを上昇とする一方、山から谷までをすべて下降として算出するヒストリカルDI(HDI)で、事実上、景気基準日付は決定される。暫定的なHDIを作成してみると、06年10月までは50%を超えているものの、11月は、50%割れとなる。10月で、景気の拡張期間は、57カ月となり、いざなぎ景気と並んだとみられるものの、いざなぎ超えはならず、11月から後退局面となった可能性がある。
5. 07年1月に堅調な動きを示した輸出だが、中国などの旧正月を控えてアジア向けが急増したことが大きく、2月は反動減が予想される。先行きは、海外経済の減速から輸出は弱含み、秋にかけ生産調整が続く可能性が大きい。また、これまでの原油高による交易条件の悪化や金融引き締めによるマネタリー・ベースの落ち込みの影響も見込まれる。株価は、夏場にかけ再び弱含む可能性があり、円レートは、年前半に予想される米利下げもあって、緩やかな円高基調となるとみられ、景気の下押し要因となろう。さらに、定率減税廃止の影響も加わる。こうした中で、企業収益の弱含みが明確化し、雇用や所得環境の改善にも歯止めがかかり、設備投資や個人消費も力強さを欠いた推移となってこよう。
6. ただ、景気後退の程度は軽く、07年度下期には、再び拡大に転じ、08年度も堅調な推移が続くと予想される。まず、世界経済の減速は緩やかで、夏場以降、中国で開催の北京五輪や米国大統領選が予定されている08年に向け、堅調な推移となるとみられる。また、半導体などのシリコン・サイクルも08年に向け、再び上昇局面となってくと見込まれる。さらに、国内では、設備・建設投資が中期・長期循環の上昇局面に入っていることもある。また、08年度には、企業部門の堅調さが、家計部門へ本格的に波及してくる可能性も大きい。09年4月に想定している消費税率引き上げ(5%7%)前の駆け込みも加わり、個人消費や住宅投資は大幅な増加が予想される。
7. 実質成長率見通しについては、足元のGDPの上方修正を受け、06年度を前回の2.0%から2.1%に修正し、07年度への成長のゲタが高くなったことで、07年度見通しを1.2%から1.4%に引き上げた。08年度は、前回と同じ2.6%としている。一方、金融政策の見通しは、前回から変更していない。景気後退の中、追加利上げは見送られるが、後退が軽いものにとどまることから、利下げにも至らないとみられる。07年度下期からの景気の堅調な拡大と、消費者物価(全国、除く生鮮食品)の上昇ペースの再加速を受け、08年度に入り、日銀は利上げを再開していくと見込まれる。実際に、消費者物価コアの上昇率の着実な加速に加え、企業部門の堅調さの家計への波及が見込まれる08年度には、日銀は四半期毎に、0.25%ずつの利上げを実施し、08年度末には、無担保コール翌日物金利の誘導目標は、1.5%まで引き上げられると想定している。



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

主査： 部長兼主席研究員 嶋中 雄二

担当： 主任研究員 鹿野 達史

お問合せ先：投資調査部

E-mail: [shikano@murc.jp](mailto:shikano@murc.jp)

図表 1. 経済見通し総括表(年度)

(単位:10億円、00年=100、05年=100 億円、%、%ポイント)

	05年度 (実績)	予 測		
		06年度 (予測)	07年度 (予測)	08年度 (予測)
<b>名目GDP</b>	503,293	510,453	517,668	533,824
[前年比]	1.0	1.4	1.4	3.1
<b>実質GDP</b>	540,400	551,674	559,464	574,269
[前年比]	2.4	2.1	1.4	2.6
<b>国内需要</b>	523,345	530,475	537,217	552,977
[前年比]	1.9	1.4	1.3	2.9
<b>民間需要</b>	404,117	412,731	419,716	436,378
[前年比]	2.4	2.1	1.7	4.0
<b>個人消費</b>	302,473	304,523	308,488	316,173
[前年比]	1.9	0.7	1.3	2.5
<b>住宅投資</b>	18,475	18,509	18,823	19,764
[前年比]	-1.0	0.2	1.7	5.0
<b>設備投資</b>	82,369	89,267	93,206	100,990
[前年比]	5.7	8.4	4.4	8.4
<b>在庫投資</b>	1,198	1,290	152	459
[前年比寄与度]	-0.1	0.0	-0.2	0.1
<b>公的需要</b>	119,286	117,821	117,568	116,634
[前年比]	0.4	-1.2	-0.2	-0.8
<b>公共投資</b>	24,183	21,816	20,776	19,256
[前年比]	-1.4	-9.8	-4.8	-7.3
<b>政府消費</b>	94,773	95,691	96,423	97,002
[前年比]	0.9	1.0	0.8	0.6
<b>純輸出</b>	17,038	20,956	21,971	21,015
[前年比寄与度]	0.5	0.7	0.2	-0.4
<b>輸出</b>	75,844	81,529	83,303	86,625
[前年比]	9.0	7.5	2.2	4.0
<b>輸入</b>	58,806	60,573	61,331	65,611
[前年比]	6.0	3.0	1.3	7.0
<b>鉱工業生産指数</b>	102.1	106.5	107.1	112.9
[前年比]	1.6	4.3	0.6	5.4
<b>国内企業物価</b>	98.4	101.2	103.2	106.0
[前年比]	2.1	2.8	2.0	2.7
<b>消費者物価</b>	100.0	100.3	100.4	101.0
[前年比]	-0.1	0.3	0.1	0.6
<b>同生鮮食品を除く</b>	100.0	100.1	100.3	100.9
[前年比]	0.1	0.1	0.2	0.6
<b>GDPデフレーター</b>	93.1	92.5	92.5	93.0
[前年比]	-1.3	-0.7	0.0	0.5
<b>国内需要デフレーター</b>	94.9	94.9	95.0	95.6
[前年比]	-0.4	0.0	0.1	0.6
<b>経常収支</b>	191,232	200,695	198,522	196,372
[前年比]	5.0	4.9	-1.1	-1.1
<b>雇業者報酬(前年比、%)</b>	1.3	1.5	1.4	2.6
<b>失業率(%)</b>	4.4	4.1	4.1	3.9
<b>新設住宅着工戸数(万戸)</b>	125	129	129	135
<b>原油価格(WTI、ドル/バレル)</b>	60.0	64.5	55.1	60.5
<b>ドル円レート</b>	113.3	116.8	116.9	114.8

(注)GDP実績は10億円、実質及びGDPデフレーター、鉱工業生産、国内企業物価、

は、00年基準、消費者物価は05年基準、経常収支実績は億円(年率)。

実績は内閣府資料などより作成、予測は三菱UFJリサーチ&amp;コンサルティング投資調査部。

図表 2. 経済見通し総括表(年度半期)

(単位:10億円、00年=100、05年=100、億円、%、%ポイント)

	【半期】					
	06年度上期 (実績)	予 測				下期 (予測)
		下期 (予測)	07年度上期 (予測)	下期 (予測)	08年度上期 (予測)	
<b>名目GDP</b>	506,321	514,246	515,278	520,076	527,785	540,027
[前期比]	0.4	1.6	0.2	0.9	1.5	2.3
[前年比]	0.9	1.9	1.9	1.0	2.4	3.8
<b>実質GDP</b>	547,667	556,455	557,948	561,985	570,240	579,267
[前期比]	0.7	1.6	0.3	0.7	1.5	1.6
[同年率]	(1.5)	(3.2)	(0.5)	(1.5)	(3.0)	(3.2)
[前年比]	1.9	2.4	1.9	1.0	2.2	3.0
<b>国内需要</b>	527,919	534,512	535,825	540,150	548,820	558,632
[前期比]	0.6	1.2	0.2	0.8	1.6	1.8
[前年比]	1.0	1.7	1.5	1.1	2.4	3.4
<b>民間需要</b>	410,596	416,579	418,360	422,848	432,174	442,370
[前期比]	1.1	1.5	0.4	1.1	2.2	2.4
[前年比]	1.8	2.4	1.9	1.5	3.3	4.6
<b>個人消費</b>	303,983	306,335	307,583	310,659	313,716	319,926
[前期比]	0.0	0.8	0.4	1.0	1.0	2.0
[前年比]	0.6	0.8	1.2	1.4	2.0	3.0
<b>住宅投資</b>	18,371	18,652	18,628	19,031	19,616	19,899
[前期比]	-1.7	1.5	-0.1	2.2	3.1	1.4
[前年比]	0.5	-0.1	1.4	2.0	5.3	4.7
<b>設備投資</b>	87,447	90,957	92,480	93,780	98,896	102,895
[前期比]	5.6	4.0	1.7	1.4	5.5	4.0
[前年比]	7.0	9.6	5.7	3.2	7.0	9.6
<b>在庫投資</b>	1,315	1,248	285	1	583	300
[前期比寄与度]	0.0	0.0	-0.2	-0.1	0.1	0.0
[前年比寄与度]	0.0	0.0	-0.2	-0.2	0.1	0.1
<b>公的需要</b>	117,448	118,070	117,601	117,438	116,781	116,397
[前期比]	-1.2	0.5	-0.4	-0.1	-0.6	-0.3
[前年比]	-1.7	-0.8	0.1	-0.5	0.0	0.0
<b>公共投資</b>	21,781	21,858	21,172	20,489	19,707	18,935
[前期比]	-9.3	0.4	-3.1	-3.2	-3.8	-3.9
[前年比]	-11.1	-8.9	-2.7	-6.3	-6.9	-7.6
<b>政府消費</b>	95,437	95,945	96,163	96,683	96,808	97,196
[前期比]	1.0	0.5	0.2	0.5	0.1	0.4
[前年比]	0.5	1.5	0.8	0.8	0.7	0.5
<b>純輸出</b>	19,831	21,804	21,985	21,695	21,275	20,487
[前期比寄与度]	0.2	0.4	0.0	-0.1	-0.1	-0.1
[前年比寄与度]	0.8	0.6	0.4	-0.1	-0.3	-0.5
<b>輸出</b>	80,584	82,229	82,658	83,709	85,598	87,406
[前期比]	3.0	2.0	0.5	1.3	2.3	2.1
[前年比]	9.7	5.4	2.6	1.8	3.6	4.4
<b>輸入</b>	60,752	60,426	60,673	62,015	64,323	66,919
[前期比]	2.1	-0.5	0.4	2.2	3.7	4.0
[前年比]	4.6	1.5	-0.1	2.6	6.0	7.9
<b>鉱工業生産指数</b>	105.4	107.7	105.8	108.5	111.2	114.6
[前期比]	1.7	2.1	-1.8	2.6	2.5	3.1
[前年比]	4.8	3.8	0.3	0.8	5.1	5.6
<b>国内企業物価</b>	101.0	101.3	102.7	103.7	105.5	106.5
[前年比]	3.3	2.3	1.7	2.3	2.7	2.7
<b>消費者物価</b>	100.5	100.1	100.6	100.2	101.0	101.0
[前年比]	0.4	0.1	0.1	0.1	0.4	0.8
<b>同生鮮食品を除く</b>	100.2	100.0	100.4	100.1	100.9	100.9
[前年比]	0.1	0.1	0.2	0.1	0.5	0.8
<b>GDPデフレーター</b>	92.4	92.7	92.4	92.7	92.5	93.4
[前年比]	-1.0	-0.4	0.0	0.0	0.2	0.8
<b>国内需要デフレーター</b>	94.8	95.1	94.7	95.3	95.2	95.9
[前年比]	0.1	0.0	-0.1	0.2	0.5	0.7
<b>経常収支</b>	180,324	226,440	205,567	195,348	195,508	201,109
[前年比]	4.8	5.1	12.1	-12.4	-4.8	3.0

(注)GDP実績は10億円、実質及びGDPデフレーター、鉱工業生産、国内企業物価は00年基準、消費者物価は05年基準、経常収支実績は億円(年率)。

実績は内閣府資料などより作成、予測は三菱UFJリサーチ&amp;コンサルティング投資調査部。

**図表3. 経済見通し総括表(四半期)**

(単位:10億円、00年=100、05年=100、億円、%、%ポイント)

名目	【四半期】												予測
	06年度			07年度					08年度				
	06年4~6月 (実績)	7~9月 (実績)	10~12月 (実績)	07年1~3月 (予測)	4~6月 (予測)	7~9月 (予測)	10~12月 (予測)	08年1~3月 (予測)	4~6月 (予測)	7~9月 (予測)	10~12月 (予測)	09年1~3月 (予測)	
<b>名目GDP</b>	506,414	506,228	513,143	515,660	516,119	515,345	516,611	522,371	526,184	529,732	536,989	541,989	
[前期比]	0.2	0.0	1.4	0.5	0.1	-0.2	0.2	1.1	0.7	0.7	1.4	0.9	
[前年比]	1.0	0.8	1.8	2.1	1.9	1.9	0.6	1.4	1.9	2.9	3.7	4.0	
<b>実質GDP</b>	547,354	547,980	555,352	557,558	557,844	558,053	559,943	564,028	568,105	572,374	578,017	580,518	
[前期比]	0.3	0.1	1.3	0.4	0.1	0.0	0.3	0.7	0.7	0.8	1.0	0.4	
[同年率]	(1.3)	(0.5)	(5.5)	(1.6)	(0.2)	(0.2)	(1.4)	(3.0)	(2.9)	(3.0)	(4.0)	(1.7)	
[前年比]	2.1	1.5	2.3	2.4	1.9	1.8	0.8	1.2	1.8	2.6	3.0	3.1	
<b>国内需要</b>	528,766	527,072	533,653	535,372	535,926	535,723	538,038	542,261	546,675	550,965	557,492	559,773	
[前期比]	0.4	-0.3	1.2	0.3	0.1	0.0	0.4	0.8	0.8	0.8	1.2	0.4	
[前年比]	1.6	0.5	1.7	1.7	1.4	1.6	0.8	1.3	2.0	2.8	3.6	3.2	
<b>民間需要</b>	411,213	409,980	415,624	417,535	418,461	418,259	420,536	425,160	429,947	434,401	441,221	443,518	
[前期比]	0.7	-0.3	1.4	0.5	0.2	0.0	0.5	1.1	1.1	1.0	1.6	0.5	
[前年比]	2.2	1.4	2.6	2.3	1.8	2.0	1.2	1.8	2.7	3.9	4.9	4.3	
<b>個人消費</b>	305,620	302,346	305,488	307,182	307,625	307,541	309,690	311,628	312,875	314,556	317,545	322,308	
[前期比]	0.5	-1.1	1.0	0.6	0.1	0.0	0.7	0.6	0.4	0.5	1.0	1.5	
[前年比]	1.5	-0.3	0.5	1.1	0.7	1.7	1.4	1.4	1.7	2.3	2.5	3.4	
<b>住宅投資</b>	18,378	18,364	18,769	18,534	18,535	18,720	18,889	19,172	19,364	19,868	20,285	19,514	
[前期比]	-2.1	-0.1	2.2	-1.2	0.0	1.0	0.9	1.5	1.0	2.6	2.1	-3.8	
[前年比]	1.2	-0.1	0.9	-1.2	0.9	1.9	0.6	3.4	4.5	6.1	7.4	1.8	
<b>設備投資</b>	86,968	87,926	90,689	91,226	92,507	92,452	92,342	95,218	97,856	99,936	102,434	103,356	
[前期比]	3.2	1.1	3.1	0.6	1.4	-0.1	-0.1	3.1	2.8	2.1	2.5	0.9	
[前年比]	7.2	6.8	11.4	8.2	6.4	5.1	1.8	4.4	5.8	8.1	10.9	8.5	
<b>在庫投資</b>	738	1,893	1,291	1,206	410	161	235	-233	485	681	1,607	-1,007	
[前期比寄与度]	-0.2	0.2	-0.1	0.0	-0.1	0.0	0.0	-0.1	0.1	0.0	0.2	-0.5	
[前年比寄与度]	-0.2	0.2	0.1	-0.1	-0.1	-0.3	-0.2	-0.3	0.0	0.1	0.2	-0.1	
<b>公的需要</b>	117,678	117,219	118,166	117,974	117,602	117,600	117,638	117,238	116,864	116,699	116,405	116,389	
[前期比]	-0.7	-0.4	0.8	-0.2	-0.3	0.0	0.0	-0.3	-0.3	-0.1	-0.3	0.0	
[前年比]	-0.7	-2.7	-1.1	-0.4	-0.1	0.3	-0.4	-0.6	-0.6	-0.8	-1.0	-0.7	
<b>公共投資</b>	22,319	21,244	22,027	21,690	21,364	20,979	20,727	20,250	19,886	19,528	19,039	18,830	
[前期比]	-6.2	-4.8	3.7	-1.5	-1.5	-1.8	-1.2	-2.3	-1.8	-1.8	-2.5	-1.1	
[前年比]	-6.5	-14.8	-8.9	-8.9	-4.3	-1.2	-5.9	-6.6	-6.9	-6.9	-8.1	-7.0	
<b>政府消費</b>	95,124	95,751	95,873	96,018	95,972	96,355	96,645	96,721	96,711	96,905	97,099	97,293	
[前期比]	0.7	0.7	0.1	0.2	0.0	0.4	0.3	0.1	0.0	0.2	0.2	0.2	
[前年比]	0.6	0.3	1.3	1.7	0.9	0.6	0.8	0.7	0.8	0.6	0.5	0.6	
<b>純輸出</b>	18,734	20,929	21,560	22,047	21,778	22,192	21,764	21,625	21,286	21,264	20,378	20,596	
[前期比寄与度]	-0.1	0.4	0.1	0.1	-0.1	0.1	-0.1	-0.1	-0.1	0.0	-0.2	0.0	
[前年比寄与度]	0.6	1.0	0.6	0.7	0.6	0.3	0.0	-0.2	-0.2	-0.4	-0.5	-0.5	
<b>輸出</b>	79,635	81,532	82,016	82,443	82,565	82,751	83,505	83,914	85,257	85,939	86,798	88,013	
[前期比]	0.6	2.4	0.6	0.5	0.1	0.2	0.9	0.5	1.6	0.8	1.0	1.4	
[前年比]	10.0	9.4	6.2	4.7	3.7	1.5	1.8	1.8	3.3	3.9	3.9	4.9	
<b>輸入</b>	60,901	60,604	60,456	60,396	60,787	60,559	61,740	62,289	63,971	64,674	66,421	67,417	
[前期比]	1.4	-0.5	-0.2	-0.1	0.6	-0.4	2.0	0.9	2.7	1.1	2.7	1.5	
[前年比]	6.7	2.5	2.5	0.5	-0.2	-0.1	2.1	3.1	5.2	6.8	7.6	8.2	
<b>鉱工業生産指数</b>	104.9	105.9	108.7	106.6	105.9	105.7	108.0	109.1	110.4	112.0	113.2	116.1	
[前期比]	0.9	1.0	2.6	-1.9	-0.7	-0.2	2.2	1.0	1.2	1.5	1.0	2.6	
[前年比]	4.1	5.4	5.7	2.0	0.9	-0.3	-0.6	2.3	4.3	6.0	4.8	6.4	
<b>国内企業物価</b>	100.4	101.6	101.4	101.2	102.1	103.3	103.6	103.7	104.8	106.2	106.3	106.6	
[前期比]	3.1	3.5	2.6	1.9	1.7	1.7	2.2	2.5	2.6	2.8	2.6	2.8	
[前年比]	3.1	3.5	2.6	1.9	1.7	1.7	2.2	2.5	2.6	2.8	2.6	2.8	
<b>消費者物価</b>	100.3	100.6	100.3	99.9	100.4	100.7	100.3	100.1	100.8	101.2	101.0	100.9	
[前期比]	0.2	0.6	0.3	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2	0.4	0.5	0.7	0.8	
[前年比]	0.2	0.6	0.3	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2	0.4	0.5	0.7	0.8	
<b>同生鮮食品を除く</b>	100.1	100.3	100.2	99.7	100.3	100.5	100.3	99.9	100.7	101.0	101.0	100.7	
[前期比]	0.0	0.3	0.1	0.0	0.2	0.2	0.1	0.2	0.4	0.5	0.7	0.8	
[前年比]	0.0	0.3	0.1	0.0	0.2	0.2	0.1	0.2	0.4	0.5	0.7	0.8	
<b>GDPデフレーター</b>	93.9	90.8	94.3	91.1	93.9	90.8	94.1	91.2	94.0	91.1	94.8	92.0	
[前期比]	-1.1	-0.7	-0.5	-0.3	0.0	0.0	-0.1	0.2	0.1	0.2	0.7	0.9	
[前年比]	-1.1	-0.7	-0.5	-0.3	0.0	0.0	-0.1	0.2	0.1	0.2	0.7	0.9	
<b>国内需要デフレーター</b>	96.3	93.3	96.7	93.5	96.1	93.3	96.7	93.8	96.5	94.0	97.1	94.7	
[前期比]	-0.2	0.2	-0.1	0.1	-0.2	0.0	0.0	0.4	0.4	0.7	0.4	0.9	
[前年比]	-0.2	0.2	-0.1	0.1	-0.2	0.0	0.0	0.4	0.4	0.7	0.4	0.9	
<b>経常収支</b>	173,232	187,416	233,752	219,128	208,335	202,800	198,231	192,465	190,928	200,087	201,032	201,185	
[前期比]	-3.0	11.4	6.2	4.2	25.4	2.1	-13.3	-11.6	-8.7	-1.3	1.6	4.3	
[前年比]	-3.0	11.4	6.2	4.2	25.4	2.1	-13.3	-11.6	-8.7	-1.3	1.6	4.3	

(注)GDP実績は10億円、実質及びGDPデフレーター、鉱工業生産、国内企業物価は00年基準、消費者物価は05年基準、経常収支実績は億円(年率)。

実績は内閣府資料などより作成、予測は三菱UFJリサーチ&amp;コンサルティング投資調査部。

図表 4. 前回見通し（2月19日）との比較

06年度見通し (前年比、%、%ポイント)

	前回見通し	今回見通し	修正幅
名目GDP	1.4	1.4	0.0
実質GDP	2.0	2.1	0.1
個人消費	0.5	0.7	0.2
住宅投資	0.1	0.2	0.1
設備投資	8.2	8.4	0.2
在庫投資	0.1	0.0	0.1
公共投資	10.6	9.8	0.8
純輸出	0.8	0.7	0.1
GDPデフレーター	0.6	0.7	0.1

07年度見通し (前年比、%、%ポイント)

	今回見通し	今回見通し	修正幅
名目GDP	1.2	1.4	0.2
実質GDP	1.2	1.4	0.2
個人消費	0.7	1.3	0.6
住宅投資	1.6	1.7	0.1
設備投資	5.0	4.4	0.6
在庫投資	0.2	0.2	0.0
公共投資	6.0	4.8	1.2
純輸出	0.2	0.2	0.0
GDPデフレーター	0.0	0.0	0.0

08年度見通し (前年比、%、%ポイント)

	今回見通し	今回見通し	修正幅
名目GDP	3.2	3.1	0.1
実質GDP	2.6	2.6	0.0
個人消費	2.5	2.5	0.0
住宅投資	5.0	5.0	0.0
設備投資	8.2	8.4	0.2
在庫投資	0.1	0.1	0.0
公共投資	7.3	7.3	0.0
純輸出	0.4	0.4	0.0
GDPデフレーター	0.5	0.5	0.0

(注) 在庫投資、純輸出は寄与度

(資料) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング投資調査部作成